

親

おん シン
おや・したし
い・したしむ

16画
立 糸 新 新 親



なりたち 辛と、木と見との
会意形声字。人の行く所には
どこにも木があつて目につく。
目に見なれたの意味、「した
しい」の意味を表した字。転
じて、最もしたしい「おや」の
意味を表す。

親類
親類：親族の内でも関係の
く近い人々。
近親：親族の内でも関係の
く近い人々。
自分でする。
親展：封書、宛名(おの)の本人
が自ら(日親)開く(日展)よ
う求める言葉。
よみかた 親方・親心・親譲
り・親愛・親近感・親切・親
善・親身・肉親・和親

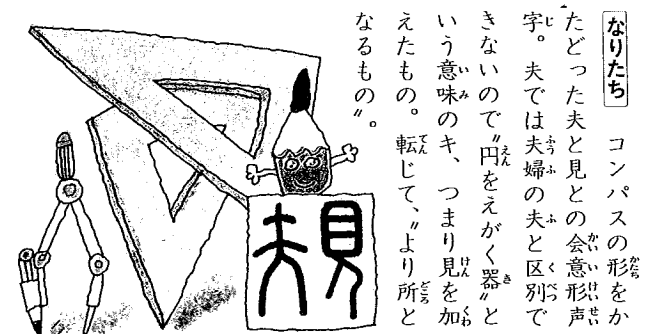
いみじゆく
▼したしい。
親友：親しい友達。
親密：親しくて隔てのないこ
と。
親交：親しい交際。用例親交
を深める。
▼おや。
両親：父親と母親。
▼血つづき。身内。
親族：身内。血のつながりや、
結婚で縁つづきになった関
係にある人々。親戚(せき)。
親類。

親規

規

おん キ

11画
二 夫 夫 規 規



なりたち コンパスの形をか
たどった夫と見との会意形声
字。夫では夫婦の夫と区別で
きないので円をえがく器とい
う意味のキ、つまり見を加
えたもの。転じて、より所と
なるもの。

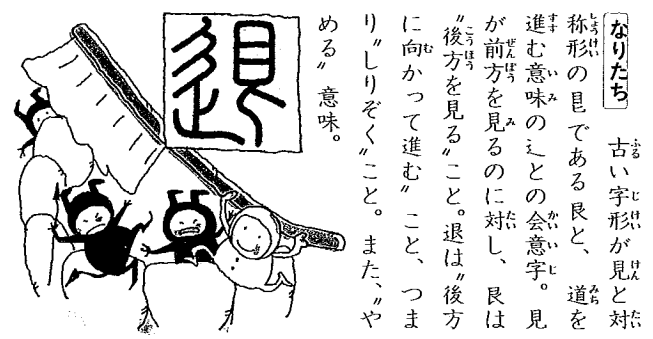
よみかた 規格・規準・規整・
規定・規範・規模・正規・内規・
法規

いみじゆく
▼コンパス。
定規：①線や角を書く時に使
う道具。②手本。模範。例
杓子(しやく)定規(何事も規則
に当てはめようとする融通
の利かないやり方)。
▼より所となるもの。手本。
規則：ある事をするのに、そ
のより所となるための、き
まり。例規則違反
規律：生活をきちんとするた
めに定めた規則。秩序。紀
律」とも書く。
規制：規則を作つて制限する
こと。例交通規制
規約：団体や会などで、関係
者が相談してきめた規則。
▼正しくする。
規正：悪い所を直すこと。

退

おん タイ
しりぞく・し
りぞける

9画
一 冫 艮 艮 退



いみじゆく
▼しりぞく。
後退：後ろの方に退くこと。
退却：戦いで、敵に負けて退
くこと。
退去：退いて立ち去ること。
▼しりぞける。
退治：害を与えるものを滅ぼ
すこと。
▼やめる。
退職：勤めをやめること。
退学：学校を途中でやめるこ
と。

なりたち 古い字形が見と対
称形の目である艮と、道を
進む意味の退との会意字。見
が前方を見るのに対し、艮は
後方を見ること。退は後方
に向かって進むこと。また、「
り」しりぞくこと。また、「
める」意味。

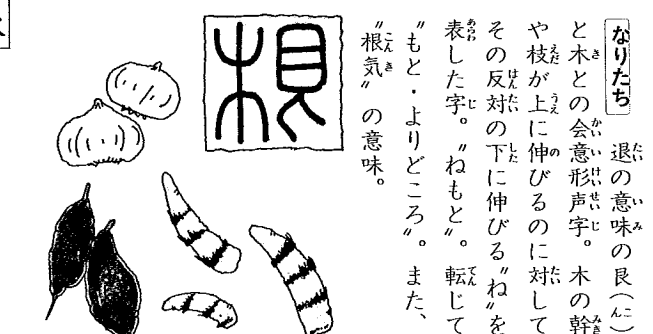
引退：高い地位にある人が、
その仕事をやめること。
隱退：社会的な活動をやめて
気ままな生活をする事。
▼悪くなること。
退廃：風俗が悪くなること。
立ち退く 特別なよみかた↓

退根

根

おん コン
ね

10画
十 木 木 木 根



いみじゆく
▼ね。ねもと。
球根：球の形をした根。例球
根栽培
▼もと。よりどころ。
根拠：よりどころ。①もとに
なる理由。用例根拠のない
うわさ。②よりどころとな
る所。例根拠地
根源：物事のおもと。「根
元」とも書く。
無根：根拠がないこと。例事
実無根(根拠となる事実が
無いこと)。
▼物事に耐え抜く力。
根気：一つの事をあきずにや
り抜く力。

なりたち 退の意味の艮(こ)と
木との会意形声字。木の幹
や枝が上に伸びるのに対して
その反対の下に伸びる「ね」を
表した字。「ねもと」。転じて、
「もと・よりどころ」。また、
「根気」の意味。

よみかた 根性・根底・根負
け・根振り・葉振り・根元・根
雪・性根・精根・大根・屋根